



令和3年5月16日

神戸地方気象台

大阪管区気象台は、「近畿地方は梅雨入りしたと見られます。」と発表しました。

近畿地方では、前線や湿った空気の影響で曇りや雨となっています。向こう1週間も、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多い見込みです。

このため、近畿地方は、平年よりかなり早い、5月16日ごろに梅雨入りしたと見られます。

(参考事項)

近畿地方の梅雨入り、梅雨明けの時期

	梅雨入り	梅雨明け
平年	6月6日ごろ	7月19日ごろ
昨年	6月10日ごろ	8月1日ごろ

これまでに近畿地方の梅雨入りが最も早かった日

1956年（昭和31年）、2011年（平成23年）5月22日ごろ

（統計開始年1951年（昭和26年））

(注意事項)

・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。

・梅雨の時期に関するお知らせは、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表するものです。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本お知らせで発表した期日が変更となる場合があります。

・平年の梅雨入り・梅雨明けの統計期間は、1991年～2020年です。

本件に関する問合せ先 <平日 08:30～17:15>

神戸地方気象台 観測予報管理官室 有吉 電話：078-222-8915

防災管理官室 松岡 電話：078-222-8907